

鷗朋会 ニュースレター

【第8号】 2015.8

『奥野武俊先生・池田良穂先生のご退職を記念する謝恩会』報告

鷗朋編集委員長 三宅成司郎（大学30期）



去る平成27年5月2日、大阪府立大学学術交流会館において、奥野先生、池田先生のご退職を記念する謝恩会が執り行われました。晴天にも恵まれ165名という多くの参加者を得て、盛大な謝恩会となりました。



移転後の旧校舎(A6棟)の現状について

鷗朋編集委員長 三宅成司郎（大学30期）

ニューズレター7号にて、海洋システム工学科の校舎移転の連絡を致しました。本年3月に無事に移転を終え、新しい校舎にて新年度の幕を開けました。一方、旧校舎のA6棟については、耐震補強工事が着々と進んでおります。以下、旧校舎の状況についてお知らせ致します。

A6棟の周囲は工事用の安全柵(ガードフェンス)に囲まれ、工事期間中の建物内部への立ち入りは禁止されています。表玄関前の錨とプロペラは、鑑賞できるように養生されています。これらモニユメントは将来に渡ってこの場所にあり、旧校舎を見守り続けてくれることでしょう。

さて、A6棟の1階には回流水槽、構造実験室および共同実験室があり、大型の実験装置が設置されていました。回流水槽は、従来のみまで残っております。構造実験室の疲労試験機を初めとした研究設備・機能は、必要なものはすべてB4棟に移設されました。また、共同実験室には円形の小型水槽(海中システム実験水槽)が設置されていますが、この水槽は一旦解体されて空いた構造実験室に8月末を目処に移設される予定になっております。なお、A6棟建屋の西側側面に新たな扉が設けられて、回流水槽内にはこの扉から立ち入ることができ、現在も実験を行っています。(なお、8月16日～9月8日は回流水槽も立ち入り禁止です。)



工事用の安全柵と足場に囲まれたA6棟正面



回流水槽へ入るための新設扉



鑑賞できるように養生されたモニュメント



ガードフェンス(またの名をトラフェンス)に囲まれたA6棟裏玄関

鷺朋会の新体制について

平成27年5月2日に開催されました第60回理事会において、次期役員のご推薦があり満場一致にて承認されました。本役員改選については、同日開催の第9回総会において報告されました。新役員は、以下のとおりです。

会長：岩崎泰典(大学20期)、副会長：藤原利弘(大学24期)、大塚耕司(大学35期)

定兼前会長(大学15期)、岩崎前副会長(大学20期)、池田前副会長(大学21期)におかれましては、長らくの大役、お疲れ様でした。

ホームカミングデーへ行こう!!

開催年月日： 2015年11月3日(祝・火) 午前10:00~午後2:00(予定)

開催場所： 中百舌鳥キャンパスUホール白鷺、体育館ほか

行事内容： 決定次第お知らせいたします。

新校舎内の見学会も計画しておりますので、是非とも来校と同期会等の開催をお願い致します。

また、工学部同窓会から各同期会開催の援助金が支給されますので、詳細は鷺朋会事務局までお問い合わせ下さい。

会費納入に関するお願い

会計理事 山田 智貴 (大学37期)

鷗朋会は、申すまでもなく会員諸兄の会費納入により、その活動が維持されております。

小生が学内理事を拝命して間もない約十年前の頃を想起しますと、先輩方のご尽力もあり、納入率は安定して60%を超えておりました。その後、会計担当理事を拝命しましたが、その頃の他の同窓会の会費納入率は40%前後がせいぜいで、その維持にも腐心していると漏れ聞くことが多くありました。そのようなことで、我が同窓会は会員の士気も高く大変恵まれているものと感心しつつ、また大いに感謝したことを覚えております。

会費の納入率は、数年分ごとに纏めて納付される方がおられることや、総会などのイベント時に増加することなどから数年程度の周期で増減する傾向があり、会計担当として予算計画上において納入率をどう見込むかが重要なポイントになります。かつては、大いなる期待を込めてその納入率を65%と見込んだ予算計画を立てることも可能な状況にありました。しかし、近年になって、納入率は低下傾向が定着したように感じられ、50%を大きく割り込む状況も生じています。(下図参照)

理事会においても、納入率の向上策について各期の理事を通じた会員への働きかけや各期同窓会の開催の推進など繰り返しているところですが、減少傾向は続いております。まずは会費納入率の減少を食い止めて、再び元の状態にまで向上するような方策提案に引き続き努めて参りますが、会費納入に関して会員諸兄のご協力を重ねてお願い申し上げます。

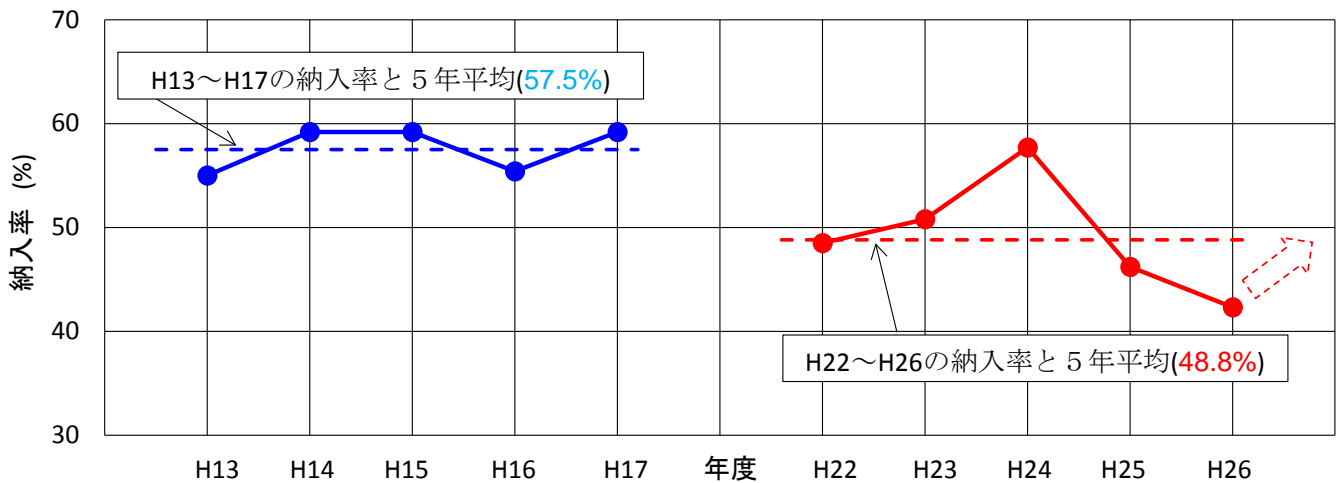


図 H13～H17, H22～H26 の鷗朋会会費納入率



鷗朋会では、**奥野先生、池田先生退職記念号**と題しまして、2015年10月に**鷗朋会会誌11号**の発行を予定しており、現在、下記要領で募集中です。皆様のご寄稿をお待ちしております！

テーマ：「奥野先生、池田先生の思い出」

「謝恩会の顛末記」

「旧校舎との思い出」等々 (タイトルは自由にお付け下さい。)

分量：2000字程度を標準としますが、柔軟に対応します。

- ・原稿、郵便、ファックス、電子メールなどでどんな方法でお送り頂いても結構です。
- ・写真やイラスト付きの原稿も大歓迎です。

※なお、勝手ながら編集の都合上2015年9月20日を締め切りとさせていただきます。

■鷗朋会ニューズレター 第8号

発行日/2015年8月10日

鷗朋会(けきほうかい)

〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1-1

大阪府立大学大学院工学研究科 海洋システム工学分野気付

<http://www.marine.osakafu-u.ac.jp/~web01/ob/index.html>

E-mail: doso@marine.oosakafu-u.ac.jp

TEL/FAX : 072-254-7461